

価値創造プロセス

三菱商事の事業はさまざまな社内外の経営資本に支えられています。

これらの経営資本を事業に投入し、事業を通じて社会課題を解決し、継続的にスケールのある共創価値を生み出していきます。生み出された共創価値は経営資本を強化し、さらなる価値創造の源泉となります。これを循環させることで、持続的な成長を目指していきます。

社会課題に関連するマテリアリティ

P.48~49



脱炭素社会への貢献



持続可能な社会と暮らしの実現



イノベーションを通じた社会課題の解決



事業推進における人権の尊重



自然資本の保全と有効活用



地域課題の解決とコミュニティとの共生



③共創価値の創出(アウトカム)
当社グループならではの総合力を活かし、事業を通じたさまざまな社会課題の解決をさらに加速させ、継続的に共創価値を生み出していきます。

MCSVの 継続的創出

① 6つの経営資本 (インプット)

P.18~21

受託資本

財務資本
人的資本

外部資本

(社会的信用基盤)
社会資本
環境・自然資本

内部生成資本

事業資産
インテリジェンス・
産業知見

多様な人材が未来を創る活気に満ちた組織の実現

① 6つの経営資本 (インプット)

当社の外にあり経営を支える外部資本、起源は会社の外にあるものの当社が預かりしその最大化の責任を負っている受託資本、これらを基に内部で生成された内部生成資本が事業活動の基盤になります。

② 事業×ビジネスモデル×戦略 (エンジン)

営業グループページ P.74~97
特集:主力事業の歴史と強み P.22~35



②事業×ビジネスモデル×戦略(エンジン)
10の営業グループと2つの部門が、各種産業と広い接地面を持ちながら、多様なビジネスを展開しています。EX・DXの一体推進による未来創造を全社共通のテーマとし、循環型成長モデルも適用しながら、分野・業界を超えた価値創造も目指していきます。

リスクと機会

各営業グループページ
P.79~97

サステナビリティ推進体制 P.100~105

リスクマネジメント P.124~129

コーポレート・ガバナンス

P.106~123



透明性高く柔軟な組織の実現

三綱領